

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

ビタミン B₁ 主薬製剤

第3類医薬品

パピアセンG7

パピアセンG7は、ビタミン B₁（フルスルチアミン塩酸塩）を主薬とし、ビタミン B₂、ビタミン B₆、ビタミン B₁₂、ビタミン E、コンドロイチン硫酸エステルナトリウム、ガンマーオリザノールを配合した医薬品です。

●神経痛、関節痛、手足のしびれ、眼精疲労などの諸症状の緩和 ●肉体疲労時、病中病後の体力低下時のビタミン B₁ の補給などに効果をあらわします。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎、胃部不快感、胃部膨満感、食欲不振

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
軟便、下痢、便秘
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

○次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、便秘、眼精疲労

○脚気

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」

○次の場合のビタミン B₁ の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

【用法・用量】

次の量を、水又は白湯にて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2カプセル	2回（朝、夕）
7歳以上15歳未満	1カプセル	
7歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

裏面もよくお読みください。

【成分・分量】

1日量（4カプセル）中

成 分	分 量
ガンマーオリザノール	10mg
フルスルチアミン塩酸塩 〔フルスルチアミン（ビタミンB ₁ 誘導体）〕	27.29mg 〔25mg〕
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	900mg
シアノコバラミン（ビタミンB ₁₂ ）	60μg
ナビトールA50%散「ニッシン」 〔酢酸d-α-トコフェロール（ビタミンE）〕	200mg 〔100mg〕
ピリドキシン塩酸塩（ビタミンB ₆ ）	50mg
リボフラビン酪酸エステル（ビタミンB ₂ ）	12mg

添加物として、無水ケイ酸、部分アルファー化デンプン、還元麦芽糖水アメ、セルロース、ケイ酸Ca、ポビドン、ヒドロキシプロピルセルロース、D-グルコサミン塩酸塩、タルク、ステアリン酸Mg、ラウリル硫酸Naを含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤の服用により尿が黄色くなる場合がありますが、これは本剤に含まれるビタミンB₂によるものです。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。

■お問い合わせ先

本品に関するお問い合わせは、お買い求め先、または下記にお願い申し上げます。

株式会社 廣貫堂 「お客様相談窓口」

電話番号：076-424-2259

受付時間：9時から17時まで（土・日・祝祭日を除く）

製造販売元

**株式会社 廣 貫 堂**

〒930-0055 富山市梅沢町2丁目9-1

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)